



# 議会だより



市議会  
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会  
編集 議会だより編集委員会  
〒273-0195  
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号  
電話 047(445)1191(直通)  
FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



※マイナ救急のステッカーは、通常、車両の後方に設置しています。



**マイナ保険証を活用した救急業務(マイナ救急)の実証事業を実施しています(令和7年10月1日)**  
 ※救急隊員が傷病者のマイナ保険証を活用して病院選定等に必要な情報を把握し、救急業務の円滑化を図る取組です。

## 1月会議

**国の臨時交付金を活用した給付金等に係る経費等を含む鎌ヶ谷市一般会計補正予算を可決しました**

一般会計補正予算では、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用する事業として、食料品等の価格高騰の影響を受けた低所得世帯や消費者、事業者等に対し負担軽減を図るための給付金やポイント還元、その他、子育て世帯への支援として、0歳から高校生年代までの児童1名当たり2万円を給付する物価高対応子育て応援手当の支給に必要な経費などが計上され、審議しました。

(審議の結果は4面に掲載)

## 12月会議

**有機フッ素化合物(PFAS)に係る水質調査のための追加経費等を含む鎌ヶ谷市一般会計補正予算を可決しました**

一般会計補正予算では、有機フッ素化合物(PFAS)の暫定指針値を超えた地点での定期的な水質調査や汚染源特定のための井戸諸元調査、産後ケア事業の対象者の範囲拡大による経費の追加などが計上されました。

12月会議では、このような補正予算も含め市長から提出された議案18件、議員から提出した発議案2件、団体から提出された陳情2件について審議しました。

(審議の結果は4面に掲載)

### 鎌ヶ谷市議会の議員の長期欠席等に係る議員報酬及び期末手当の特例に関する条例を制定しました

議員の職責及び議会への市民の信頼の確保の重要性に鑑み、議員が市議会の会議を長期欠席等した場合における議員報酬及び期末手当に関し、減額することなどを定めた特例条例を制定しました。

### 1月会議日程

1月21日(水)開  
会議期間の決定  
議案の提案説明  
質疑・採決  
散会

### 12月会議日程

11月27日(木)開  
会議期間の決定  
議案の提案説明  
30日(日)お知らせ号発行  
12月2日(火)議案に対する質疑  
3日(水)総務企画常任委員会  
都市・市民生活常任委員会  
4日(木)教育福祉常任委員会  
5日(金)一般質問  
8日(月)一般質問  
9日(火)一般質問  
10日(水)一般質問  
12日(金)委員長報告  
追加議案の提出  
発議案の提出  
質疑・討論・採決  
散会

### 請願・陳情を提出される方へ

請願・陳情はどなたでも提出することができますが、各会議で審議を希望する場合は議会事務局窓口へ直接提出してください。

請願書は、議員の紹介が必要ですが、(※陳情書は不要)要旨は簡潔、明瞭に記載してください。

内容が多方面にわたる場合は、それぞれ別の請願書(陳情書)に分けてください。

なお、郵送により提出された陳情は、その写しを全議員に配付しますが、審議はいたしません。

詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

(お知らせ) 次回の3月会議は2月19日(木)に開議予定です

# 市政に関する一般質問 12月会議は19名の議員が質問

## 自転車の「青切符制度」導入と 鎌ヶ谷市の対応策について

津久井 清氏 議員

○ 令和8年4月に導入予定の自転車の青切符制度の内容を伺います。

○ 16歳以上の自転車運転者が信号無視、無灯火等の違反行為を行った場合に3千円、1万2千円の反則金の納付が命じられる制度です。

○ 本市における自転車用ヘルメット購入費用の助成件数及びヘルメット着用率を伺います。

○ 令和6年度末までの助成

件数は2千929件でした。令和6年度のヘルメット着用率は本市で8.1%、千葉県は6.5%、全国平均は17%でした。

○ 本市における自転車の安全対策の今後の方向性を伺います。

○ 警察庁によると、自転車の死亡重傷事故の約4分の3は、自転車側に法令違反があるとのこと。今後、ソフト面の対策として、関係機関と連携し、交通安全教室など

## 保育の質の維持・向上のための 保育士確保策について

佐藤 剛 議員

○ 保育士の確保が年々難しくなっている要因を伺います。

○ 1点目は、共働き世代の増加に伴い、保育需要が増加し、それに対応する新たな保育施設を整備することにより保育士の需要が高まっていること、2点目は、保育所等の保育士の配置基準が改正され

たこと、3点目は、保育士の賃金水準が他業種と比較して低く、保育士資格を持ちながら就労しない潜在保育士が増加していることが挙げられます。

○ 本市の保育士処遇改善事業補助金は保育士1名当たり月3万円ですが、近隣市平均

小易 和彦 議員

○ 企業誘致を進めていくための組織整備の考え方を伺います。

○ 今後、積極的な企業誘致を図るためには、市街化調整区域をはじめとする本市の土地利用の方向性を整理し、限られた市域を戦略的に活用する必要がありますと考えています。また、用地の確保から立地に至るまで、基幹となる部署を

を通じてヘルメットの着用、交通ルールやマナー遵守の必要性について周知を進めていきます。



学校での交通安全教室の様子

## マイナンバーカードの活用について

森谷 宏 議員

○ マイナ救急の実証事業について伺います。

○ マイナ救急は救急出動した際、救急隊員が傷病者のマイナ保険証を活用し、搬送先病院の選定に必要な医療情報を把握することで救急業務の円滑化を図る取組です。マイナ保険証を活用することにより、病気の早期発見や治療の効率化が期待されています。

○ 救急隊員は傷病者本人の同意を得てマイナ保険証から閲覧した医療情報を搬送先病院と共有します。このことにより処置等の準備が迅速化するため、受入れ体制を整えることができるかと考えます。

## 不登校問題への現状と今後の課題について

河内 一朗 議員

○ 本市における「チーム学校」制度の概要と現状を伺います。

○ チーム学校制度は、教職員、スクールカウンセラー等の専門スタッフが連携、分担して学校運営を担い、教職員の専門性の向上を狙いとする制度です。本市では、各学校で管理職と生徒指導主任、養護教諭等で校内支援委員会や生徒指導部会等を実施し、校内教育支援センター等と連携を図っています。

○ 子育てに不安や悩みを持つている保護者に対し、校長自ら不安を助長するような言動は絶対にあってはならないことであり、申し訳ない気持ちでいっばいです。当該校長には厳重注意を行い、校長会議でも改めて子どもや保護者に寄り添い、丁寧な対応をとるよう指導しました。

○ 不登校の児童を抱える保

## 市議会キッズページ

子どもたちに市議会を身近に感じてもらうため「実際にあった市議会ストーリー」や「市議会での話し合い」「市議会Q&A」などに項目を分けてわかりやすく紹介しています。市議会ホームページでご案内していますので、ご覧ください。



※中学生版キッズページもあります。

## オンデマンド交通で自動運転車両 が迎えに来る時代の到来について

伊藤 仁 議員

○ 市域が狭く人口の集中している本市は、オンデマンドバスの導入に向いていると思

○ 市域が狭く人口の集中している本市は、オンデマンドバスの導入に向いていると思いますが、バスの台数が増えるので、運転手のコストは上昇します。そのような中、自動運転が現実味を帯びてきており、運転手不足も解決する

## ICTを活用した本市の学校教育について

葛山 繁隆 議員

○ GIGAスクール構想第2期の取組を伺います。

○ 第2期は学習用端末の更新に当たり、令和6年度に市内全小中学校でネットワークアセスメントを実施し、その結果を基に、令和7年度にネットワーク回線を増強しました。また、児童生徒及び保護

## 市広報、選挙公報の全戸配布について

針貝 和幸 議員

○ 市広報の発行部数、折り込み部数、ポスティング部数及び本市の世帯数を伺います。

○ 令和7年4月1日現在の発行部数は3万6千500部、折り込み部数は2万3千250部、ポスティング部数は5千13部、世帯数は5万3千390世帯です。

○ 市内全世帯に配布すると定められていますが、約2万5千世帯に届いていないことに対する見解を伺います。

## アントレプレナーシップ(起業家精神)を醸成する学校教育の推進について

山中 優 議員

○ アントレプレナーシップ教育では、多様なノウハウを持つ民間企業と連携して独自の教育プログラムを開発するなど、民間活力の積極的な活用が重要と考えますが、見解を伺います。

○ 同教育の視点をキャリア

これらのことから、自動運転とオンデマンド交通の相性が良いと考えますが、本市のオンデマンド交通の導入について伺います。

○ 導入した場合の運行経費は、現行のコミュニティバスの約1億1千500万円に対し、オンデマンド乗合バスは約2億6千688万円と高額となることなどを踏まえ、本市では導入の予定はありません。

○ 児童生徒がICTを使う環境が整備され、授業での活用以外でも、児童生徒が一堂に集まって行う式や集会もオンラインでの実施が可能となっています。また、学級閉鎖時の児童生徒の健康状態の確認や希望する不登校児童生徒の端末を活用した授業への参加など、多岐にわたり活用できま

○ 市広報、選挙公報ともに市ホームページやLINE等のSNSの発信にも注力してまいります。市政情報を届ける手段として広報紙は大変重要なものと考えているため、配布方法等について調査研究していきます。

○ 地元起業家の講演等で学びを深め、日々の身近な活動に活かすよう奨励することに

○ 小中学校において、教科の学習、部活動、委員会活動等といった日常の活動で、具体的な企画立案や課題解決の機会を学校が提供できるように支援を検討していきます。

### 介護保険について

後関 俊一 議員

**要介護認定の認定審査期間の迅速化に向けた取組を伺います。**

全国的に見ても30日以内の決定は困難な状況です。審査会のペーパーレス化や運営方法等の検討、事務の効率化等により早期の認定に努めます。

### 国家戦略特区制度を活用したまちづくりについて

泉川 洋二 議員

福岡市では、国家戦略特区制度を活用して航空法の高さ制限が緩和されました。

今年7月に千葉県全域が東京圏国家戦略特区に指定されましたが、本市も新鎌ヶ谷駅西側地区のまちづくりのため制度を活用した海上自衛隊下

### 市役所駐車場等の有料化に向けた取組について

寺本 真理 議員

市役所本庁舎及び総合福祉保健センター駐車場の有料化を検討している理由を伺います。

現在、目的外や長時間等の不適切な利用が常態化しているため、その抑制を図るとともに、駐車場を有効活用し

### 带状疱疹ワクチンの接種費用の助成について

矢崎 悟 議員

国の定期接種の対象者を伺います。

年度内に65歳を迎える者に加え、60歳から64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいがあり、日常生活がほとんど不可能な者、また、令和7年度から11年度までの経過措置として、その年

効力が生じるため、地域包括支援センターが暫定ケアプランを作成することで、認定前にサービスの利用が可能となります。

**本市の認定審査会の概要を伺います。**

7合議体を設置し、44名の医療等の専門職が介護認定審査会委員として審査を行います。令和6年度実績として151回開催、審査件数は4千183件でした。

つながらる積極的な企業誘致に取り組みたいと考えます。

同基地は国の重要施設のため高さ制限の緩和には慎重な対応が求められると考えますが、民間活力を引き出した計画的な土地利用につながるよう、国家戦略特区による規制緩和についても、他自治体の導入事例も踏まえながら、速やかに調査研究します。

**有料化導入後の駐車料金を伺います。**

現時点では決まっています。市役所利用者は従来通り無料とし、それ以外の駐車場利用者は民間の駐車場と同様に有料とすることを考えています。

令和8年度上期を目標に実施したいと考えています。

市内に70、75、80、85、90、95、100歳となる者等も対象としています。

**任意接種費用を助成する千葉県内の自治体の実施状況と主な対象者を伺います。**

令和7年9月時点で、県内28市町村が主に50歳以上で定期接種非該当者を対象として

### 路面標示について

宗川 洋一 議員

**路面標示の管理主体による維持管理について伺います。**

横断歩道や停止線、速度標示などの道路交通法に基づく路面標示は千葉県公安委員会が設置及び管理し、交差点を示すクロスマークや外側線などは道路管理者が設置、管理します。

**東初富地区で実施した施策であるあんしん歩行エリアについて伺います。**

警察庁が指定し、地域住民と協働で交通安全対策を検討し、交差点のカラー舗装化ハンブの設置、通過交通が流入する箇所への狭さく設置路側帯のカラー舗装、歩道の段差解消などを実施しました。

### 実践的な防災教育の導入と推進について

水町 元大 議員

**実践型の防災教育へ移行する上での課題認識を伺います。**

防災教育の導入推進には地域の人材確保、消防団等の地域コミュニティの活動と学校の防災教育との連携が必要です。課題は、地域と学校が一体となり防災教育を推進することが重要であると認識しています。

**外部人材との連携体制の現状と今後必要となる取組を伺います。**

市内小中学校では地域の団体や企業と連携して防災教育活動を行い、児童生徒にとって貴重な体験となっています。これらの取組は学校間で共有してきましたが、今後も防災教育を推進するため、外部人材の積極的な活用を促し

て実施しており、佐倉市等では、18歳以上で带状疱疹に罹患するリスクが高いと医師が認めた者も対象としています。

**生涯を通じた女性の健康支援について**

富田 信恵 議員

女性はライフステージごとに特有の健康課題を抱えており、女性のライフスタイルが多様化する中、仕事と健康の両立支援は重要です。中でも乳がんは40、50代の発症が多く、定期検診が不可欠ですが、集団検診と併せた個別検診の体制整備を伺います。

個別検診は状況に合わせて受診がしやすく受診拡大になると考えますが、専門の機器等をはじめ検診の精度を保つ体制整備が不可欠なため、実施には医師会等と連携し検討していきます。

**北千葉道路の地籍調査事業について**

伊福 幸一 議員

北千葉道路の未事業化区間の早期事業化を図る上で地籍調査事業が必要な理由とその活用を伺います。

北千葉道路は、令和3年3月に市川市から松戸市の3.5kmが新規事業化されました。

したが、鎌ヶ谷市内の区間は事業化されていません。この未事業化区間の事業着手前に沿線の土地境界等を明確にする地籍調査を実施することで用地取得までに要する期間を短縮することが可能となり、

**本市の医療提供体制について**

松原 美子 議員

医師不足や診療報酬が低いため物価高騰に対応できないことを理由に閉鎖に追い込まれる医療機関が多いと聞きますが、本市の現状を伺います。

本市での閉院理由は、後継者がいないことであり、経営難による閉院は現時点で把握していません。

市内の病院と診療所の合計1千301床について、千葉県の報告では、高度急性期病床が68床、急性期病床が301床、回復期病床が200床、慢性期病床が450床、精神科病床が282床、小児科病床はありません。なお、地域医療構想アドバイザーから東葛南部2次保健医療圏は小児の病床が少ないことが示されたため、小児医療の課題を協議する場として、令和7年度から小児科小委員会を開始されています。

市内医療機関の市民への情報提供の方法を伺います。

全国の医療機関を集約した医療情報ネット（ナビイ）が市ホームページから検索できます。

**投票率の向上について**

徳野 涼 議員

投票率向上策として期日前投票所の増設がありますが見解を伺います。

利便性の向上につながる投票機会の拡充という点ではメリットになると思いますが、二重投票防止のネットワークの構築が新たに必要ことや投票の秘密が守られるスペー

スの確保、投票箱や投票用紙の安全な保管場所の確保等が課題です。

ネットワーク構築の具体的な課題を伺います。

期日前投票所の新設には専用回線の開設が必要であり急遽選挙が行われる時に対応できるように、回線の維持管理の厳守が必要ですが、民間施設の場合、その理解が得られるかが課題です。

これまでに民間施設に相談したことはありますか。

基本的な認識として本市は面積が狭いことなどから、現状の2か所の期日前投票所に対応可能と考えており、民間事業者と相談をしたことはありません。

**骨粗鬆症検診の近隣市及び本市の導入状況を伺います。**

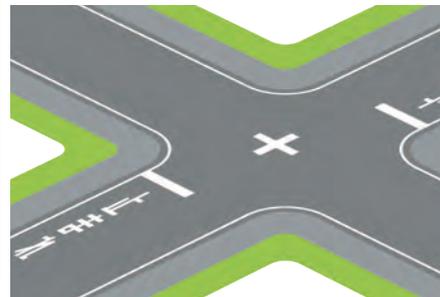
検査機器や指標等により結果の数値が異なるため、その位置付けは、検診または健康チェックなど自治体によって異なります。本市では、近隣市を参考に令和8年度からの導入に向けた検証を関係機関と進めます。

円滑な事業の推進が図られます。北千葉道路沿線地籍調査事業は、本市区間が事業化された際のメリットが大きいことから、北千葉道路の整備促進に向け、令和6年度から取り組んでいます。北千葉道路の事業化後、地籍調査事業の成果を活用することとなります。

議員



南部小学校防災展示教室



議案に対する質疑

各党派の代表者が市長の提出議案(12月会議)に対して、質疑しました

政友会 針貝 和幸

議案第1号

自己啓発等休業における能力開発と国際貢献活動の具体的な内容を伺います。

能力開発とは、国内外の大学の課程を履修し公務能力の向上に資する新たな知識を習得することです。

国際貢献活動とは、公務を取り巻く社会環境の変化に対応できるよう、独立行政法人国際協力機構、通称JICAが行う青年海外協力隊など、開発途上地域の奉仕活動等に参加することです。

職務復帰後の市職員には休業中に得た知識や経験を生かし、職場でのさらなる活躍を期待します。

議案第6号

利用時間を延長した理由と効果を伺います。

市営陸上競技場の夏季期間の早朝利用は、日中を避ける

議案第3号

新たに創設された就労選択支援について伺います。

障がい者の就労能力や適性などは、現在も就労系障害福祉サービスの利用を開始する段階で把握していますが、それらを踏まえた働き方や就労先の選択に結びつかないなどの課題があることから新たに創設されました。サービスの内容は、本人が就労能力や適性を客観的に評価して強み

より多くの市民が利用できるようになります。

夏季期間の夜間利用は、令和6年度にスポーツ施設指定管理者から時間延長に関する申出を受け、2時間延長した午後7時まで利用できる暫定措置をとっていますので、併せて条例に位置づけられます。

市営庭球場は夏季期間の早朝及び夜間利用は可能でしたが、夏季期間以外の早朝の利用時間を拡大します。

効果として、市営陸上競技場の夏季期間の早朝及び夜間利用は、日中の暑い時間帯を避けて活動でき、就業、就学の前後の活用も可能となります。

また、市営庭球場の夏季期間以外の利用は、早朝の時間帯を設けることで予約枠が拡大し、利用者の利便性が向上します。

党 矢崎 悟

や課題を明らかにし、就労に当たり必要な支援や配慮を整理します。具体的には就労アセスメントを活用し、本人と協同で、本人への情報提供、作業場面等の状況把握、多機関連携によるケース会議、アセスメント結果の作成を行います。その結果を本人へフィードバックして一緒に将来の働き方などを考え、必要に応じて事業者と連絡調整を行います。

議案第4号

乳児等通園支援事業における給付制度の概要を伺います。

乳児等通園支援制度の利用者に対して公費で費用の一部を給付する仕組みです。利用対象児は保育所等を利用していない生後6か月から満3

未来会議 伊藤 仁

議案第5号

建築基準法施行令の改正による本市の空き家対策に対する影響を伺います。

現行規定に適合していない建築物の大規模な修繕や模様替えを行う際、現行基準適

立憲民主党 津久井 清氏

議案第7号

水質調査項目にPFHXS等の追加項目は入るのか伺います。

PFHXSは、市が実施したPFAS血液検査を受けた者から血液1ml当たり平均で63.3ng、最大で172.3ngとほかと比較して高い値が検出されたことを受け、血液検査を受けた者が飲用していた井戸水について試験的にPFH

歳未満児ですが、給付を受けるには、市から給付認定を受ける必要があります。認定を受けた子どもが乳児等通園支援を利用した際は、利用した時間に応じ国が定める基準により算定した1時間当たりの乳児等通園費用に要する額を市から直接施設へ支払います。

合義務の緩和措置に屋根、外壁、軒裏の耐火性能に関する新たな規定が追加されたことに伴い、建築主の負担が軽減され、空き家の発生予防及び解消につながると考えます。

XSを項目に加えて水質調査を実施しました。今後も血液検査を受けた者の井戸水の水質調査には、試験的にPFHXSを項目に加える予定です。PFHXSは健康影響へのリスクなどについて不明な点が多く、国による基準も設定されていらないことから、引き続き国等の動向を注視し、状況に応じて対応していきます。

伊藤仁議員に対する問責決議を可決しました

市議会は、伊藤仁議員の税金の滞納をはじめとする、市民からの信頼を著しく失墜させ、市議会の品位を損なう行為に対し、伊藤仁議員の責任を強く問うため、問責決議を全会一致で可決しました。

問責決議の内容

市議会議員は、市民から負託を受けた立場と職責の重さを十分に認識するとともに、法令を遵守し、良識を持って市民の模範となることが求められている。

鎌ヶ谷市政治倫理条例には、市民の信頼に値する倫理性を自覚し、市民に対し、自らその高潔性を明らかにすることを議員の責務として定めている。

しかしながら、議会の中で事情聴取したところ伊藤仁議員は、これらを遵守すべき立場にありながら、令和6年度及び令和7年度において、自動車税、軽自動車税、市県民税、固定資産税、介護保険料の一部又は全部を滞納していたことにより本市等から督促状などの通知を再三受けていたにもかかわらず納付義務を果たさず、また、納付相談などの適切な対応もとらないまま滞納を続け、議員報酬の差押通知を受けていたことが分かった。

伊藤仁議員は、これまでも令和6年度の政務活動費に対する住民監査請求が提出されたことを契機とし、当該年度の政務活動費の一部を自ら返還する事態となり、議長から書面による嚴重注意を受けたところである。

伊藤仁議員の度重なるこれらの行為は、市民からの負託を受けた議員としての自覚に欠ける行為であるとともに、本市議会の品位を損ない、市民の信頼を著しく失墜させるものであり、道義的にも、倫理的にもその責任は極めて重く、誠に遺憾であり、断じて容認できないものである。

よって、本市議会は、本件を厳粛に受け止め、ここに伊藤仁議員に対して、猛省を促すとともに、市議会議員としてしかるべき責任を強く問うものである。

以上、決議する。

令和7年12月12日

千葉県鎌ヶ谷市議会

令和7年12月会議の審議結果一覧

Table with 3 columns: 議案番号等, 件名, 審議結果. Lists 18 items including budget resolutions and policy decisions.

令和8年1月会議の審議結果一覧

Table with 3 columns: 議案番号等, 件名, 審議結果. Lists 1 item: 令和7年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第8号).

※12月会議の審議の詳細な内容については、2月中旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。(1月会議の掲載時期は未定です。)

子ども議会が開催されました(1/22)

「子ども議会」では、小学生が議員として登壇し、市職員に対し、市指定文化財の鎌ヶ谷大仏のPRや学校給食など様々な質問が活発に行われました。



未来会議所属議員の脱会等について

「未来会議」所属の伊藤仁議員が令和8年1月16日付けで会派を脱会し、新たに「魅力ある鎌ヶ谷」を結成しました。これに伴い、議会運営委員会委員を辞任しました。また、「未来会議」の名称が同日付けで「新しい鎌ヶ谷」に変更されました。

(お知らせ) 次の議会だよりは、5月15日(金)発行予定です